

令和6年度第1回千葉北警察署協議会

1 開催日

令和6年7月17日（水曜日）

2 開催場所

千葉北警察署

3 出席者

・協議会委員 9人 ・警察署 7人

4 業務報告等

（1）令和6年6月末現在における管内の治安情勢について

（2）令和6年6月末現在における管内の交通情勢について

（3）警察の災害警備活動等について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

（1）【質問】 特殊詐欺の防止について今後どのように取り組んでいくのか。

【回答】 コンビニエンスストア店舗ごとに、「アシストポリス」と称する交番の警察官を指定し、防犯警戒や年金支給日にはキャンペーンを実施していきます。また、行政等と連携して情報交換し、高齢者が被害に遭わないよう情報を拡散していただくことを検討しています。

（3）【質問】 管内の外国人の絡む犯罪の傾向はどうか。

【回答】 外国人の犯罪と明確に特定はできませんが、管内には「ヤード」が存在し特に自動車盗は組織的な犯罪傾向が強いと言われていることから、今後違法ヤードには「ヤード条例」を適用して、立ち入りや検挙を想定しています。

（4）【質問】 共同現地診断はどのような経緯で場所が決まるのか。また、年間何か所くらい実施するのか。

【回答】 過去2年間で交通事故が多発している場所等を県と協議の上、選定しています。今年は死亡事故が発生したため2回実施しています。

（5）【質問】 共同現地診断を実施した結果、道路状況が改善されたか。

【回答】 駐車違反を啓発させるペイントを実施したり、一時停止線を明確にするなどの対策のほか、交差点の改良、交通規制の見直し等、様々な観点から短期中期、長期に分類し対策を講じています。

（6）【質問】 自宅に友人が盗難被害が多い車種を駐車していたところ、外国人が「車

を売ってくれないか。」と訪ねてきて名刺を置いていった。このような盗難の前兆と思われることは多いのか。

【回答】一概に前兆行為とは判断できませんが、しつこい迷惑行為は通報してください。

(7) 【質問】 先日、勤務先に千葉北署以外の警察官が訪ねてきた。このようなことはあるのか。

【回答】 捜査のため他署、他県の警察官が来ることはあります。その逆に当署員が他署管内や他県に行くことももちろんあります。

(8) 【質問】 道路に出て車を止めたりする男性が近所にいる。どうしたらよいか。

【回答】 110番通報等してください。状況を確認の後、状況に応じた対応をします。

(9) 【要望】 国道16号線の穴川インター分岐部の信号の停止線が薄くなっていて停止線がよく分からないので、白線を引き直してもらいたい。

【回答】 本部には要望として上げているが、再度要望します。併せて、道路管理者にも情報として共有させていただきます。

(10) 【意見】 近所に片側2車線の4車線道路で信号機のない横断歩道だけの場所がある。横断歩行者のため歩道側の車が止まってもそれ以外の3車線を車がそのまま通過するのをよく見かける。危険なので信号機を設置するか横断歩道をなくしてはどうか。

【回答】 現場を確認した後、本部に要望として上げます。

(11) 【質問】 自転車盗難はどのような場所で多く発生しているのか。どこに原因があるのか。

【回答】 商業施設、駅、団地等、人の移動する起点や目的地となる場所で多く発生してします。被害の約7割が無施錠、施錠しての被害が約2割です。鍵を掛けることはもちろん簡単に盗まれないよう複数の施錠をお願いします。

(12) 【質問】 空き巣はどの地域で発生しているのか。また、同じ場所での再犯はあるのか。

【回答】 プライバシーの観点から詳細な番地まではお答えできませんが、各交番が作成しているミニ広報紙には各交番管轄内での発生件数を掲載しています。泥棒からすれば狙いやすい家は狙われます。警察としては防犯診断を行い、いかに侵入しにくくするかアドバイスを行って被害防止に努めていきます。

(13) 【意見】 自転車事故をなくすためには、自転車に乗る者の意識を変えていかなければならないと感じた。車を運転する側の視点を持たせるため、中高生に自動

車運転シミュレーターを経験させてみてはどうか。

【回答】対応を検討します。

7 答申等に対する措置結果

なし

8 その他

- (1) 会議の冒頭、新委員 2 名に対して委嘱状の交付を行った。
- (2) 災害出動に関する活動状況のパネル展示を行った。